

学校自己評価に対する委員評価<年間評価>まとめ

【実施日】

令和3年2月26日(金)

【評価委員】

評価委員: 鶴原誠二(高等学校長)、工藤俊二郎(企業役員)、阿部悠次郎(企業代表)

【令和2年度重点目標】

今年度は下記の4点を重点目標に設定し、定員確保と就職達成、確実な教育サービス提供の実現に向けて学校運営を行っています。取組・達成状況や生徒の成長・変容の様子などをご提案頂き、重点的取り組みについて総合的な評価をお願いします。

A 各課程定員確保の為に戦略改善・実施
B 質の高い授業による学力向上
C 行動する・考える・協力する力の育成
D 各課程就職100%達成

【評価指標】

次の4～1の評価指標を参考に、「評価」の欄に該当する数字に○を付けて下さい。

また、改善点や感想等がありましたら、記述欄に記入して下さい。

4 達成指標を8割以上クリアしている。
3 達成指標を6割以上クリアしている。
2 達成指標の4割程度である。
1 達成指標の4割に満たない。

【評価結果】

重点目標	達成指標	重点的取組	評価				ご意見
B	1年次日商簿記2級全員合格率80%以上	1 教員の指導力の向上	4	3	2	1	・コロナの影響で資格取得にも大きな差が出た事もあるがやむなしと思います。 ・1年次という縛りを外し、その代わり学生理解力の進歩を丁寧に把握していくと良いのではないのでしょうか？
		2 出題範囲の分析	4	3	2	1	
		3 生徒個々の理解力の把握と向上	4	3	2	1	
A	専門課程入学生17名達成	4 入学生の意識調査分析	4	3	2	1	・広報にも力を入れているが良く分かりました。引き続き改良をしていけば良いと思います。 ・生徒数の増加は喜ばしい事です。引き続き増加に向けた活動を期待します。
		5 PRポイントを絞込んだ計画的な高校訪問	4	3	2	1	
		6 校内イベントの工夫改善と実行	4	3	2	1	
D	専門課程就職率100%	7 企業情報の提供と学生の企業理解促進	4	3	2	1	・面談の頻度を少し増やして生徒の実状をより詳細に把握したら如何でしょうか？
		8 月1度の面談と就職活動状況の把握	4	3	2	1	
		9 早期面接練習による意識高揚	4	3	2	1	
		10 コミュニケーション能力の向上	4	3	2	1	

【上記評価以外の意見や要望】

・本年度は何といってもコロナの影響が大きく、前年と比較することは難しいと考えます。次年度に向けては、コロナを乗り切って新しいスタイルを構築出来るよう期待します。
・老朽化はやむを得ませんが、美化については心掛けて頂けると嬉しいです。当校を卒業すると良い就職先に就職できるといった風評が広まる様に企業との連携を深めてください。